

令和2年度 事務事業総点検シート(1)  
[ 令和元年度事務事業 ]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	休暇取得促進支援事業				シート番号	014-112
担当部署名	子ども青少年	局	子育て支援	部	幼保推進	課 評価責任者(課長名)
						長尾

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	3	次代を担う子どもを健やかにはぐくみます	後期実施計画の位置付け
			施策	1	子育て世帯への支援と負担の軽減	無
	2	事業開始年度	平成 30 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	堺市休暇取得促進支援等事業補助金交付要綱			
	4	関連計画	-			
5	事業実施の経緯	待機児童の解消及び教育・保育の質の向上のためには保育士の確保が必要であるが、保育士の資格を有しながら保育士として就業しない方や就業しても10年未満で離職してしまう方が多数いることから、保育士が働きやすい職場環境への改善をするための費用等について補助することとなった。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 ( ) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input checked="" type="checkbox"/> その他 (民間認定こども園及び民間保育所)				
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	市内の認定こども園及び保育所に勤務する保育教諭、保育士等				
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	民間認定こども園等に勤務する保育士の職場環境を整えることにより、当該認定こども園等における保育士の就職の促進及び離職の防止を図り、教育及び保育の質の向上を行う。				
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	職場における休暇取得率向上をはじめとした職場環境の向上に資する取組みを実践した民間認定こども園等に、それらの取組みに要した費用の3/4(上限300,000円)を補助する。				
10	直接実施以外の主な支出先	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ( )					
		民間の認定こども園・保育所					

Ⅲ. 投入量

項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	
11 事業費 (a)	千円	0	0	10,500	7,109	21,000	8,323	21,900	
主な事業費内訳	負担金、補助及び交付金	千円	-	-	10,500	7,109	21,000	8,323	21,900
		千円	-	-	-	-	-	-	-
		千円	-	-	-	-	-	-	-
		千円	-	-	-	-	-	-	-
		千円	-	-	-	-	-	-	-
財源内訳	国・府支出金	千円	-	-	-	-	-	-	-
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円	-	-	-	-	-	-	-
	市債	千円	-	-	-	-	-	-	-
	その他( )	千円	-	-	-	-	-	-	-
一般財源	千円	-	-	10,500	7,109	21,000	8,323	21,900	
12 人件費 (b)	千円	0	0		2,460	2,430	2,430	2,460	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	0	0	10,500	9,569	23,430	10,753	24,360	

## 令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	休暇取得促進支援事業	シート番号	014-112
-------	------------	-------	---------

### Ⅳ. 評価(測定・分析)》

#### ロジックモデルの考え方



[14] 令和元年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15] または [16] に定量的な指標、または定性的な目標を記載

#### 事業の活動実績や成果

令和元年度実績								
活動実績と成果	14	実績値において、前年度比約17%の増加となっている。また、事業費においても同様に前年度比約17%の増加となっており、施設数の目標値に到達していないものの、着実に保育士の職場環境が整備が実施されているものとする。休暇取得率向上を実施している施設等においては、継続して事業を実施している場合、一定の基準に達するまで前年度の目標よりも更なる向上が求められるものもあり、実績値や事業費の増加率では表せない保育士の職場環境の改善が図られているものと考えている。						
	15	指標名【成果指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		職場環境の改善を行った施設数	件	目標値	-	35	70	73
			実績値	-	34	40		
			達成率	-	97%	57%		
			評価	-	普通	悪い		
	算出方法・設定根拠など		職場環境の改善を行ったが、補助金の交付要件に満たなかった施設を除く。					
	16	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
		目標値	-	-	-	-		
		実績値	-	-	-	-		
		達成率	-	-	-	-		
		評価	-	-	-	-		

#### 事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
17	①	職場環境の改善を行った施設数	件	-	34	40	
	②	上記①にかかる年間経費	千円	-	10,200	12,000	
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位		300,000	300,000	
	備考(算出についての説明等)						
18			区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	①						
	②	上記①にかかる年間経費	千円				
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位				
備考(算出についての説明等)							

#### 業績の分析

19	目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
当初の目標値が高いこともあり、実績値が目標値に達していないものの、前年同期比17%の増加を達成することができた。積極的に事業を推進する環境にない事業者もおることから、引き続き事業実施施設数を増加させるため、事業を推進していく。	

- 【分析のチェックポイント】**
- 事業の達成度はどうでしたか。
  - 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありましたか。
  - 資源投入は適切でしたか。
  - 事前想定できない外的要因の影響はありましたか。
  - 有効性は高いですか。低いですか。
  - 効率性は向上していますか。
  - RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありましたか。
  - ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	休暇取得促進支援事業	シート番号	014-112
-------	------------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。 ⇒  確認

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	<b>事業廃止の可能性</b> <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	<b>廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響</b> 本事業は、保育士等の職場環境を整えることで就職促進、離職防止、教育・保育の質の向上、待機児童対策に寄与しており、事業廃止により、職場環境の向上が図れなくなることで、保育人材の確保、入所児童の処遇、待機児童対策に影響を与える可能性がある。		
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	<b>事業休止の可能性</b> <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	<b>休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響</b> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>                     事業休止することで、保育人材の確保、入所児童の処遇に影響を与える可能性がある。                 </td> <td> <b>休止の場合の再開時期</b>  <input type="checkbox"/> 令和2年度中  <input type="checkbox"/> 令和3年度  <input type="checkbox"/> 令和4年度以降                 </td> </tr> </table>	事業休止することで、保育人材の確保、入所児童の処遇に影響を与える可能性がある。	<b>休止の場合の再開時期</b> <input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降
	事業休止することで、保育人材の確保、入所児童の処遇に影響を与える可能性がある。	<b>休止の場合の再開時期</b> <input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降				
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	<b>コストの縮減</b> <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 縮減できない	<b>縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由</b> 保育士等の職場環境整備、保育人材確保、教育・保育の質の向上には、一定の経費が必要であることから、概ね適正な補助額の設定であると考え。また、それらの取組みに要した費用は、事業者にも一定の経費負担を求めめるものである。		
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	<b>事業手法の適切性</b> <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input checked="" type="checkbox"/> 既に対応できている	<b>改善する場合は改善策、その他は理由</b> 本事業は、保育士等の職場環境を整えるために、休暇等の取得促進をするものであることから、実施手法として合理的で適切なものであると考える。また、休暇等の取得促進は、3密を避けることにも寄与するものがある。		
24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は <input checked="" type="checkbox"/> 、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は <input type="checkbox"/> ) ① <input type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 (                      ) 関連事業名 (                      ) ④ <input type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input checked="" type="checkbox"/> その他 (                      )	<b>理由・説明</b> 本事業は民間実施であり、すでに公民連携事業である。また、手法が限定されているため、左記の視点による改善は難しい。			
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	<b>事業の方向性</b> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 <b>公金投入の方向性</b> <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	<b>実施年度</b> <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降			
		<b>所見</b> 当該事業の目的である民間認定こども園等における保育士の職場環境整備、保育人材確保、教育・保育の質の向上のため、引き続き当該事業を適切に実施していく。				